

八戸市立市民病院

古谷 翔吾

地域医療研修でお世話になりました。研修では内科外来・救急外来・入院・手術・訪問診療と、さまざまな経験を積むことができました。内科外来・救急外来・入院では、普段研修している八戸市立市民病院とは異なる役割を担っていることを実感しました。地域の病院として、退院調整やリハビリテーション、地域との連携について学び、通常は経験できない業務にも触れることができました。

五戸総合病院に来る前は、普段の研修と同じことを行えばよいと考えていましたが、実際には全く異なり、五戸総合病院でしかできないことも多くありました。特に内科外来では、これまで接したことのない糖尿病、高血圧、高脂血症、検診異常などに関わり、自分の知識不足を認識し、それを克服する契機となりました。手術では、院長の安藤先生のご指導のもと、局所麻酔の治療を経験することができました。

方針に迷ったときは、安藤先生からすぐにアドバイスをいただいたり、八戸市立市民病院から応援に来てくれる先生方から助言をいただいたり、多くの先生方に支えられながらも、考え方や知識の向上ができました。安藤先生をはじめとする医療スタッフ、コメディカルの方々、事務の方々には、心強いサポートをいただき、充実した地域医療研修を受けることができました。

今回の経験は、地域医療への理解を深め、患者さんとのコミュニケーション能力やチーム医療を勉強するきっかけとなりました。五戸総合病院で学んだことや得た考え方を、将来の医師としての成長に活かしていきたいと思っております。お世話になり、心から感謝しています。